

科目	数学C	学年	第3学年	開講	通年	必修	2 単位
----	-----	----	------	----	----	----	------

学習目標	1 平面上の曲線について、概念を理解し、基礎的な知識の習得と数学的处理技能の習熟を目指す。 2 平面上の曲線について、数学的な思考力・判断力・表現力を身に付けることを目指す。 3 平面上の曲線について、事象を数学的に考察したり多面的に捉える能力、習得した知識、習熟した技能を的確に活用する能力を伸ばすことを目指す。 4 大学入試問題演習を通して、着実に数学的能力を育てる。
------	---

教科書：「数学C」啓林館

副教材：「マスグレードα 数学B+C」啓林館

「システム数学 入試必修問題集 練磨 6th Edition 国公立大学編 数学 I・II・A・B+数学C(ベクトル)」啓林館

「システム数学 入試必修問題集 練磨 6th Edition 国公立大学編 数学III+数学C(複素数平面・平面上の曲線)」啓林館

学習計画及び評価方法

- a 知識・技能
- b 思考・判断・表現
- c 主体的に学習に取り組む態度

学期	項目	単元	学習内容	学習のねらい	月	考查	評価の観点		
							a	b	c
前期	平面上の曲線	2次曲線	放物線	・平面上の曲線がいろいろな座標の式として表されることについて理解し、それらを事象の考察に活用できるようにする。	4	中間	○		
			楕円				○	○	
			双曲線		○		○		
			直角双曲線 $xy = 1$		○		○	○	
			2次曲線の平行移動				○	○	
			2次曲線と直線の共有点		○		○		
			2次曲線と接線の方程式		○		○	○	
			2次曲線と離心率		○		○	○	
			曲線の媒介変数表示		○		○		
		媒介変数表示と極座標	いろいろな曲線の媒介変数表示				○	○	
			分数式を用いた円の媒介変数表示				○	○	
			極座標と極方程式		○		○		
			2次曲線を表す極方程式と離心率				○	○	
			いろいろな曲線				○	○	
放物線の焦点	○	○	○						
受験対策	練磨 I A II B III C	受験対策	・受験対策問題集の演習を通して基礎的な知識を復習するとともに、自らの考えを数学的に表現し、数学を活用できるようにする。 ・自分の表現した数式が数学的に正しいかをお互いに評価し合うことで数学的な表現力を高める。	7 ~ 9	期末	○	○	○	
		問題解いてきてもらい、プロジェクターに投影したものを解説してもらう。 質問回答を受け付け、より良い答案にする。				○	○	○	
		○		○		○			
		○		○		○			
前期 授業評価									
後期	受験対策	共通テスト対策	受験対策	・受験対策問題集の演習を通して基礎的な知識を復習するとともに、自らの考えを数学的に表現し、数学を活用できるようにする。 ・自分の表現した数式が数学的に正しいかをお互いに評価し合うことで数学的な表現力を高める。	10 ~ 1	期末	○	○	○
			○				○	○	
			○		○		○		
			○		○		○		
後期 授業評価									

評価の観点

- ・数学的な見方や考え方のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとしているかどうか。
- ・事象を数学的に考察し、表現し処理する仕方や推論の方法を身につけ、的確に問題を解決できるかどうか。

評定の決め方

- 知識・技能：定期考查
- 思考・判断・表現：定期考查・レポート
- 主体的に学習に取り組む態度：ワークショップ型授業・レポート